

活動の概要

タイトル

教育機関と連携した多面的機能維持に関する試み
(地域活動について)

活動の背景や目的、活動内容について（200字程度）

羽生田地域は壬生町北部に位置し、近年、少子高齢化や担い手不足など地域の共同体力が弱体化し、構成員だけでは農村が持つ多面的機能を維持管理することが困難となっていた。そこで、農村の多面的機能への理解習熟や地域内交流の活性化などを目的に、組織の受益範囲に校舎を擁する町立羽生田小学校と連携し、農業者の水田を借り受け学校農園での田植え及び稲刈り等の指導・補助や生き物調査の実施など、定期的な活動を通して交流を深めている。

活動の特徴や地域との繋がりについて（150字程度）

本活動は今まで構成員だけで行っていた共同活動などを、町立の教育機関と連携し行っていることが特徴である。農村に住んでいるが田植えや稲刈りなどを行ったことがない児童や保護者も含め、地元の構成員などと共に、農村のために活動し新たな共同体を形成している。その結果、農村地域の繋がりが強固となり活発な活動に繋がっている。

活動の効果波及について（150字程度）

本活動を通じ田植えや稲刈りの体験学習だけでなく、農業の大切さや食育にもつながっており、活動の重要性・必要性について多くの参加者が気づき、継続的に活動に参加していただけている。また、町立羽生田小学校は小規模特認校であり、学区外からの通学者もいるため、地域外へも農村の多面的機能の重要性を再認識してもらうきっかけの役割を担っていると考えている。

推薦理由（200字程度）

羽生田地域では、少子高齢化と担い手不足が深刻化し、農村の維持管理には限界が見られていた。だが、町立の教育機関との連携により人材の確保・育成を進めたことで、活動は活性化し農村の多面的機能の維持発揮が継続的に行えるようになった。また、住民同士のつながりも深まり、地域の共同体力向上につながっている。

この連携は、他団体においても地域の活性化に資する優良取り組みであり、同様の課題を抱える組織に希望を与える活動として推薦する。